

エフィコンSL:使用上の注意

【製品チラシに記載されている使用上の注意(抜粋)】

- 軟弱な苗、または高温条件下で灌注すると薬害を生じるおそれがある
- 野菜類への灌注処理後、ポット又はトレイのまま放置すると、葉縁部の壊死やそれに伴う葉の変形を生じるおそれがある
- キャベツの育苗期に灌注する場合は、事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。特に、品種「初秋」に使用すると、葉の奇形や生育遅延を生じる場合があるので注意してください。

【生産現場で想定される状況】

- 高温期(8~9月)に育苗および定植時期を迎える産地がある
- 既存の灌注処理製品が「育苗期後半」の登録であり、習慣から定植日前に誤って使用する可能性が考えられる
- 注意事項に記載されている「初秋」以外にも多様な品種があり、灌注処理に対して同様の反応を示す品種が存在する可能性がある

➤ 上記の灌注処理での薬害リスクを考慮し、初年度は散布使用を推奨し、生産現場への普及に努める